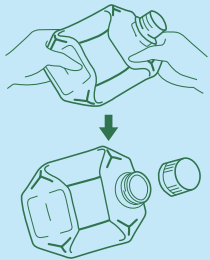


日本薬局方  
消毒用エタノール

折りたたんで廃棄し  
やすいボトルを採用

省資源・ゴミ削減のため、減容  
後の容積は約1/4になります。

- ①折り目に沿ってつぶす。
- ②空気が入らないよう、キャップをしめる。



キャップ: PP  
バックン: PE, PP  
ボトル: PE  
ラベル: PE

折り目

760068500-001

目安

400

300

200

100

開封日

年 月 日



500mL

殺菌消毒剤

日本薬局方  
消毒用エタノール

消毒用エタノール「ケンエー」  
アルコール類＊水溶性＊危険等級Ⅱ＊火気厳禁

貯法: 気密容器  
遮光して、火気を  
避けて室温保存  
注意: 「取扱い上の注意」  
の項参照

【禁忌 (次の部位には使用しないこと)】  
損傷皮膚及び粘膜 [損傷皮膚及び粘膜への  
使用により、刺激作用を有する。]

日本薬局方  
消毒用エタノール

2019年6月作成 (第1版)

日本標準商品分類番号 872615

承認番号	(61AM)1533
薬価収載	1986年3月
販売開始	1994年11月
再評価結果	1982年8月

【組成・性状】

エタノール (C<sub>2</sub>H<sub>6</sub>O) 76.9～81.4vol%を含有する。

無色透明の液である。

【効能・効果】 手指・皮膚の消毒、手術部位 (手術野) の皮膚の消毒、医療機器の消毒

【用法・用量】 本品をそのまま消毒部位に塗布する。

【使用上の注意】

1. 重要な基本的注意

- (1) 眼に入らないように注意すること。  
眼に入った場合には水でよく洗い流すこと。
- (2) 広範囲又は長期間使用する場合には、蒸気の吸入に注意すること。

2. 副作用

本剤は使用成績調査等の副作用発現頻度が明確となる調査を実施していない。

- (1) 過敏症: 発疹等の過敏症状 (頻度不明) があらわれることがあるので、このような場合には使用を中止し、適切な処置を行うこと。  
(右側面へ続く)

＜調剤包装単位用＞



(01)04987792702076

＜販売包装単位用＞



(01)14987792102361

折り目

日本薬局方  
消毒用エタノール

(ノ左側面より続く)

- (2) 皮膚: 刺激症状 (頻度不明) があらわれることがあるので、このような症状があらわれた場合には使用を中止すること。

3. 適用上の注意

(1) 人体

- 1) 投与経路: 原液又は濃厚液は刺激作用があるので経口投与しないこと。
- 2) 使用時: 同一部位 (皮膚面) に反復使用した場合には、脱脂等による皮膚荒れを起こすことがあるので、注意すること。

(2) その他

- 1) 使用時: 血清、膿汁等の蛋白質を凝固させ、内部にまで浸透しないことがあるので、これらが付着している医療器具等に用いる場合には、十分に洗い落してから使用すること。

2) 器具等材質:

- A. 合成ゴム製品、合成樹脂製品、光学器具、鏡器具、塗装剤、テール等には、変質するものがあるので、このような器具は長時間浸漬しないこと。
- I. 金属器具を長時間浸漬する必要がある場合には、腐蝕を防止するために0.2～1.0%の亜硝酸ナトリウムを添加すること。

4. その他の注意

承認外の経皮的エタノール注入療法 (PEIT) 使用例で、注入時の疼痛、酸欠感、発熱、本剤の局所外流出による重篤な胆道・腹腔内等での出血、肝梗塞、肝不全等が報告されている。

【薬効薬理】

本剤は、使用濃度において栄養型細菌 (グラム陽性菌、グラム陰性菌)、酵母菌、ウイルス等には有効であるが、芽胞 (炭疽菌、破傷風菌等) 及び一部のウイルスに対する効果は期待できない。

【取扱い上の注意】

＜注意＞

- (1) 引火性、爆発性があるため、火気 (電気メス使用等も含む) には十分注意すること。
- (2) 衣類等につくと脱色、変色することがあるので注意すること。
- (3) 開封時、容器の肩部又は底部をもち、液がとびださないように、キャップを開けること。



販売元  
日本ジェネリック株式会社  
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号



製造販売元  
健栄製薬株式会社  
大阪府中央区伏見町2丁目5番8号